

いつも快適&安心な家だから・・・ご夫妻も安心してお仕事へ。



家へ直接入ることができるガレージを後から増築しました。



1階の広々リビング。
陽光もたっぷり降り注ぎます。



1階リビングは吹き抜け。
集成材の梁がぬくもり感をかもします。

弟子屈町 2002年新築

Mさんファミリーご夫妻
(公務員・40歳代)
お嬢さん(9歳)

FAS User

3



「私には家では年中半袖、はだしです。来客があり真冬に半袖姿で玄関に出て行くのと、たいがい驚かれますがね」と、笑うご主人。奥様も、「娘のお友だちが遊びに来ると、まっ先に『暖かいね』と言いますね。だいた

Mさんの家はリビングの上が吹き抜けになっており、ゆったり開放的な印象です。吹き抜けの効果もあるのか、真冬でも2階の各部屋は暖かく、新築時に2階に設置した蓄熱暖房機は1度も使うことがありませんでした。そこで、後からガレージを増築した際、ガレージから家屋内へと続く通路に蓄熱式暖房機を移設。さほど暖房を使わなくても、いつでも家中が快適温度に保たれているのです。

「我が家はリビングの上1階電化だから、お嬢さんが留守番をしている時も、やけどや不完全燃焼などの事故の心配がなく、安心して日常を送ることができるようです。また奥様は、『キッチンも油汚れが付きにくいので、大助かりです。いつも空気がきれいなので、においもありませんし。やっぱり『ファースの家』は良いのでしょうか』と話します。家族を快適と安心で包み込む、やさしい家で、Mさんファミリーは暮らしています。



リビングの壁の後ろに、キッチンやバスルームなどへ回遊できる通路が設けられています。しかも、そこはお嬢さんの写真がいっぱいに飾られたにぎやかギャラリーに！

「い皆、遊んでいるうちに靴下を脱いでしまい、『半ズボン貸して〜』というお子さんもいます」とニッコリ。年中、薄着で元気。それがM家らしい毎日です。



リビングの一角にお嬢さんの勉強机を置いてあります。個室じゃないので寂しくない、マイスペースです。